

もうすぐ運動会です！



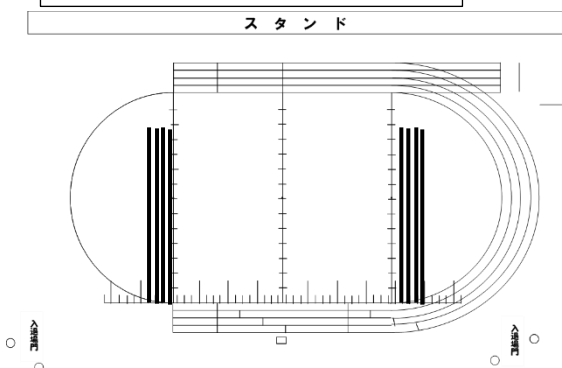
児童会執行部を中心にしてみんなで考えた今年度の運動会のスローガン「最後まで全力つくせ！東っ子」。最後まであきらめないで取り組もうと、一生懸命練習してきました。「ポーズを決める時の目線がみんなバラバラなので、どこを見るか決めたいです。」「今のところは、一度止まってから動き始めた方がいいと思います。」など、演技や競技について、みんなで見えを出し合いながら改善を重ね、より完成度の高いものを目指してきました。演技中の「力をみなぎらせる」動きは、一人一人の表情や動きが異なります。それぞれの表現をご覧いただけると嬉しいです。体育の授業以外でも、ダンスや組体操などの自主練習をしている姿も見られました。また、団体競技「未来へつなごう～GO!GO!つなひき～」では、声と力と心を合わせて綱を引きます。

今年度は、来賓もお迎えすることができるので、保護者席にも、本部席の来賓や児童にも最高のパフォーマンスがお見せできるよう、練習しています。運動会本番では、一生懸命な姿に、大きな拍手やご声援をよろしくお願ひします。

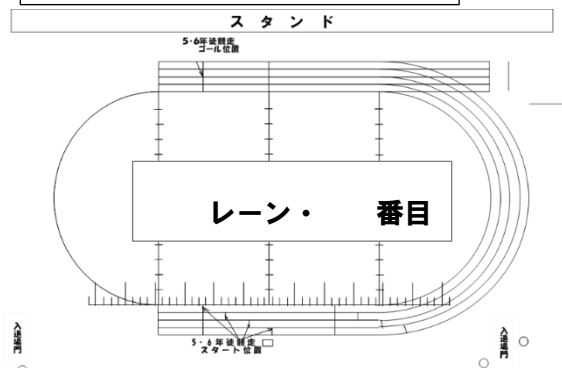


以下は、競技や演技の大まかな場所のご案内です。

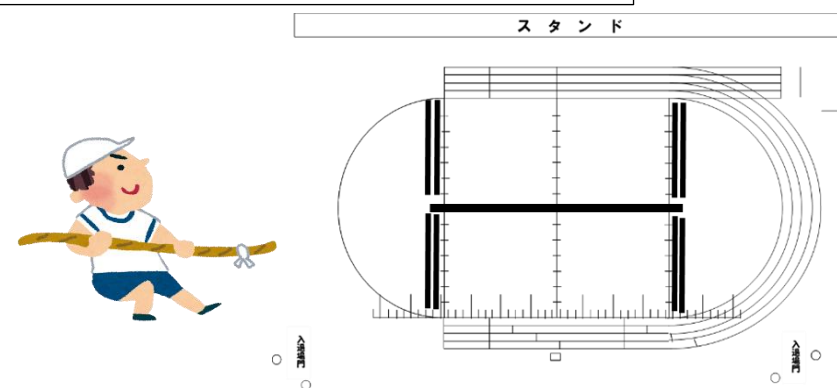
開閉会式・1 準備体操



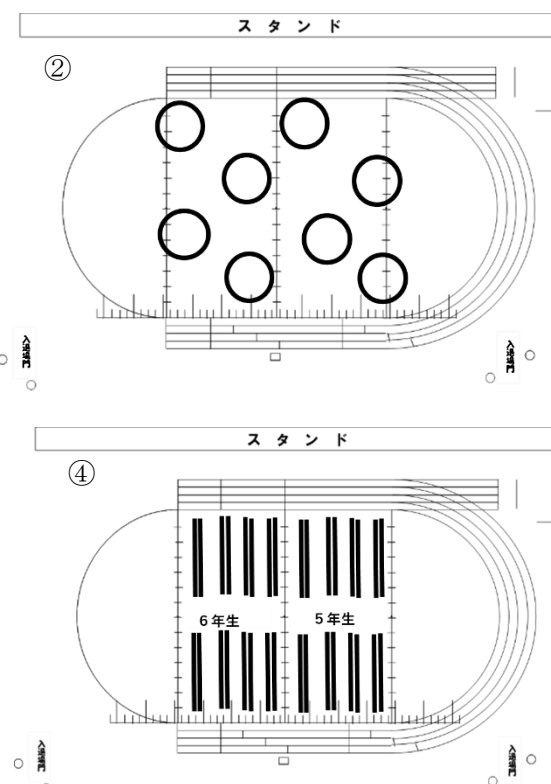
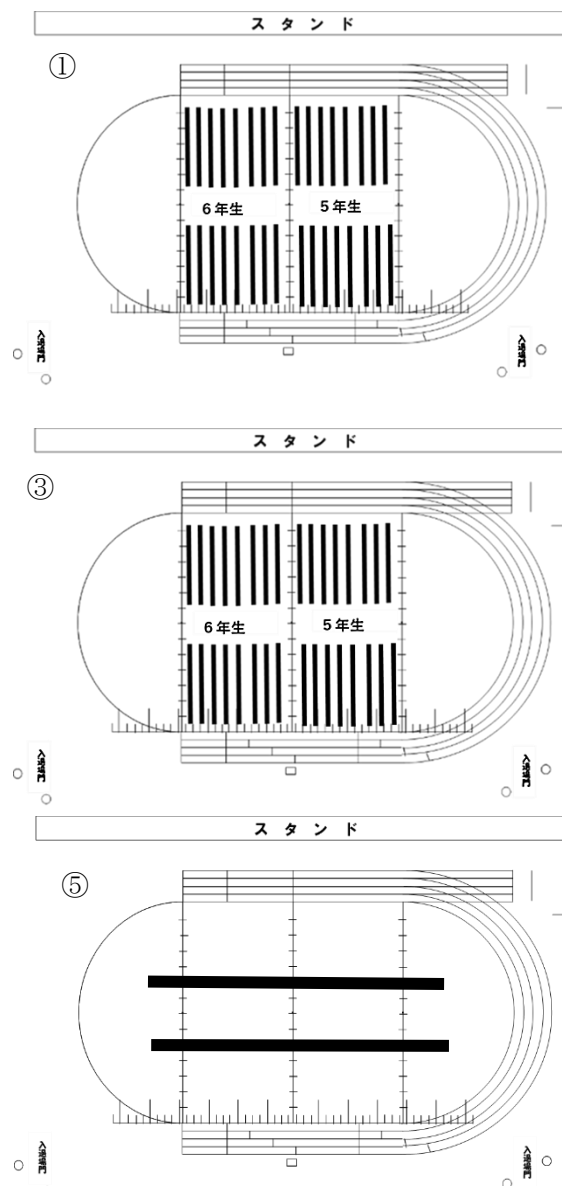
2 「激走！」



4 未来へつなごう～GO!GO!つなひき～



9 「今～この瞬間を全力で～」



裏面に続きます。

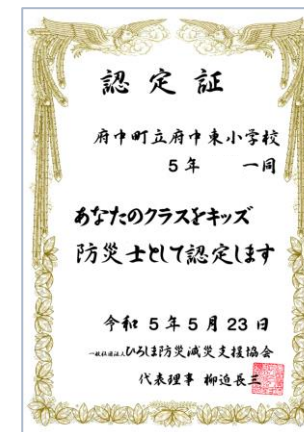
「キッズ防災士」に認定してもらいました！

5年生は、総合的な学習の時間に「防災」をテーマにして学習を進めています。これまでに、リアルタイムで地震発生場所や規模が分かる世界地図や西日本豪雨の写真を分析し、これからの課題を見つけたり、自分たちが学習したことをどうしたいかを考えたりしてきました。最終的に、学習したことを「伝える」活動がしたいという思いが強くなってきた時、広島県危機管理監みんので減災推進課の方を講師としてお迎えし、学習を深める機会にすることができました。

東小の5年生は、4年生の社会科でしっかり防災の学習をしたり、マイタイムラインの作り方の学習をしていたため、さらに具体的場面での判断力を養うため、事例を挙げて話し合いながら、風水害について学ぶという授業を構成してくださいました。その後、「川のそばの家で一人で留守番している時に豪雨となった」という想定でのVR映像を使って学習しました。リアルな音や映像から、刻々と変化する状況にどう対処していけばよいかを自分事として考えることができていました。

大変熱心に話を聴いたり話し合いをしたりして、学びを深めることができたため、「キッズ防災士」に認定していただきました。また、認定バッジもいただき、「キッズ防災士としてもう学んだことを伝えたいよ」という声も聞こえてきました。頼もしい限りです。

これから、何がしたいかをみんなで考え、学習を進めていきたいと思っています。お家の方には、インタビューに答えたいいたり、防災や減災について一緒に考えてもらったりすることもあると思います。可能な範囲で構いませんので、ご協力よろしくお願いします。



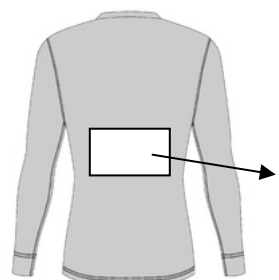
【子どもたちの振り返りより】

- ・災害は自分とは関係ないと思っていたけれど、今回の学習で、災害は自分のそばにもあるんだと分かりました。「自分だったらどうする？」と何度も考えることができました。普段から考える習慣がつけたいです。
- ・一人で留守番をしている時に、どうすればよいかを考えることができました。情報を得ることも大切だと思いました。
- ・暗くなってからの避難は危ないので、明るいうちに避難ができるようにしたいです。
- ・災害の怖さが本当に分かったので、家族に頼んで、防災グッズをそろえたいです。帰ってからすぐにでも話します。
- ・災害が起きたときには、みんなの命も一緒に守るために、近所の人たちにも呼びかけてから避難したいです。

お知らせとお願い

☆ラッシュガードの記名について

6月19日から始まる水泳の学習では、ラッシュガードを着用してもよいです。ラッシュガードの色は原則、紺または黒とします。(プール内で見えやすくするため) 水着だけでなく、ラッシュガードにも記名してください。



(例) うめだ

※苗字を太く大きく書きます。
【ひらがな・漢字どちらでもよい】
※たて8cm, 横12cmの布に書いて、縫い付けてください。

☆学校で使用する文房具について

学習に集中できる環境づくりのため、学校では教室や特別教室などの環境を整えるようにしています。子どもたち一人一人の持ち物についても、絵柄のないシンプルなものを使用するように願っています。絵柄のある楽しい文房具は、お家で遊ぶ時に使うといいですね。今一度、学校で使用する文房具をお家で確認してください。

また、使用する鉛筆も短すぎるものを使用している児童を見かけます。下図を参考にいただき、短すぎるものはコンパスで使用したり、家で遊ぶ時に使用したりするとよいかと思います。よろしくお願いします。

